

暮らしに役立つ!

毎日の生活の中ですぐ実践できる、身近で役立つ情報を物知りギョウ太が解説します。

知って

得する

しっとく さっぽる!

登場人物



ギョウ太

南区で太古の化石が発見されたジュゴンの仲間「サッポロカイギュウ」の子孫。世話好き。



ナナ

東京出身。進学で札幌した、1人暮らしの大学生。スイーツが大好き。少しそっかしい。



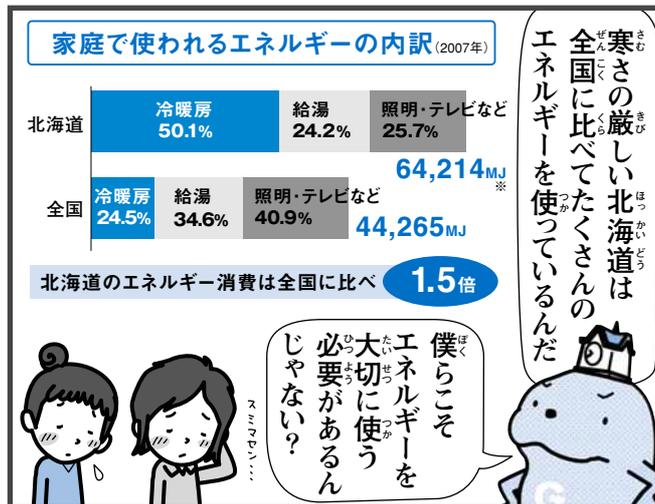
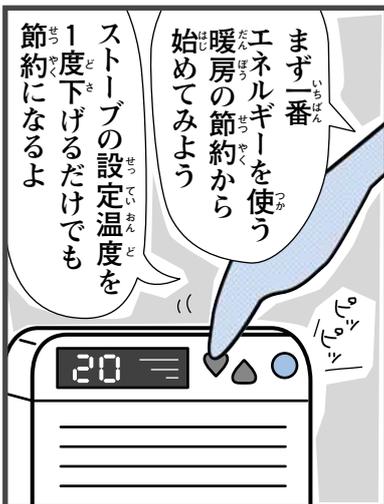
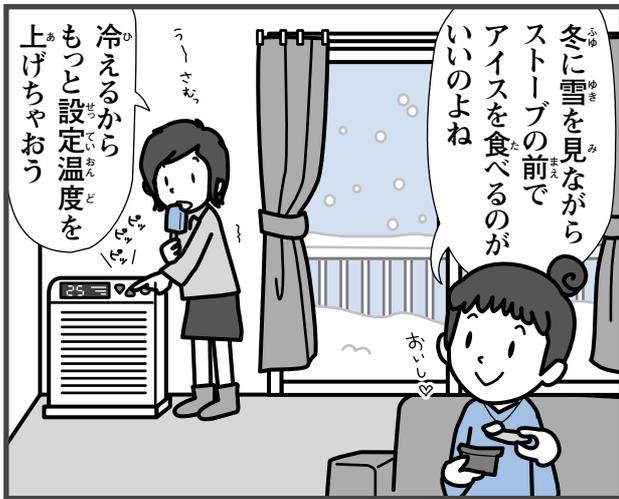
ユイ

生まれも育ちも札幌で、ナナとは大学の同級生。しっぺり者。



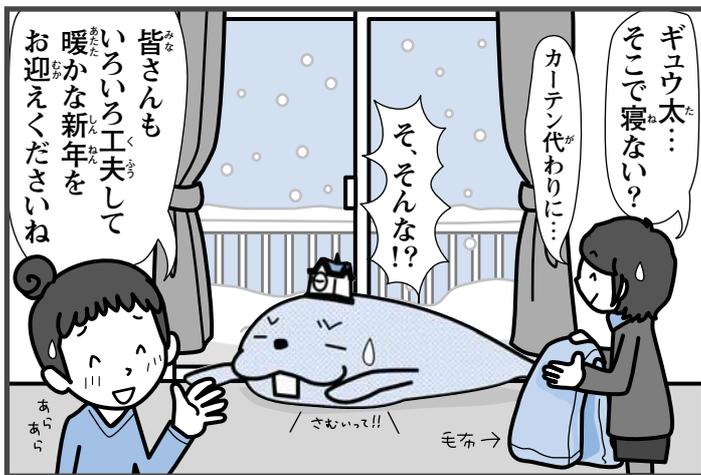
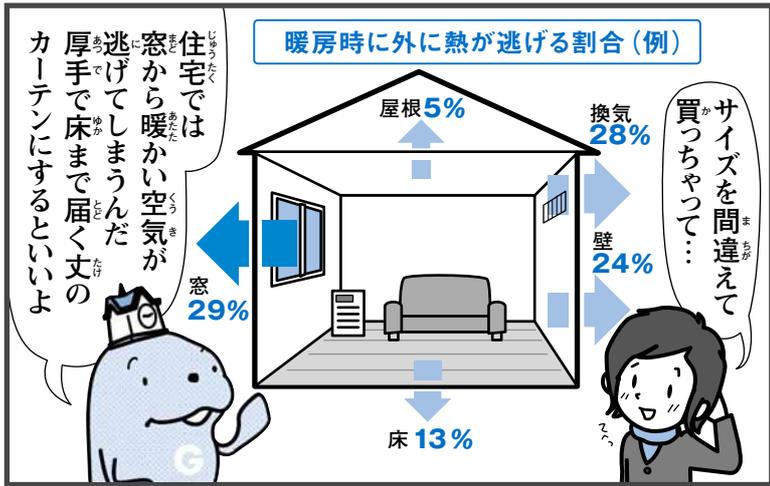
第4話
おうちで省エネを始めよう!

このページに関するお問い合わせは、環境計画課 ☎211-2877



※MJ(メガジュール):熱量の単位。

出典:「家庭用エネルギーハンドブック2009年版」(財)省エネルギーセンター



室温を下げてても 服装を工夫することで暖かく過ごせるよ 首・手首・足首の「三つの首」を覆うんだ

太い血管のあるこの部分を 重点的に温めることで 体全体がぽかぽかするよ

さらに カーディガンを 着ると +2.2度

靴下をはくと +0.6度 体感温度が 上がります

環境に優しい冬の暮らしを

積雪寒冷地である北海道では、冬に多くのエネルギーを使います。エネルギーを大切に使う冬の暮らしを考えてみませんか。

【暖房の節約のポイント】

- 室温は20度を目安にし、必要な時だけ暖房をつける
 - ・室温を21度から20度に下げる。→灯油10.2ℓ/年(約780円)の節約※1
 - ・暖房の運転時間を1時間短縮。→灯油15.9ℓ/年(約1,210円)の節約※2
- 熱を逃がさない
 - ・厚手で天井から床まで届く丈のカーテンを使う。
 - ・窓ガラスに断熱フィルムを張る。
- 日差しを取り入れる
 - ・天気の良い日はカーテンを開け、日が陰ったら早めに閉める。



家計の節約にもなって 一石二鳥だね!

家庭でできる節電のアイデアを紹介したパンフレットを配布中!

冬は、暖房や照明などで電力の消費量も多くなる季節です。パンフレットを参考に暮らしを見直して、前年比マイナス15%の節電を目指しませんか。

配布場所 区役所、まちづくりセンター、市役所ロビー、市役所12階環境計画課



※1: 外気温度6度で1日9時間使用した場合 ※2: 1日設定温度20度で運転し1時間短縮した場合。データは、(財)省エネルギーセンターの実測値を使用しています。居住地域・住宅などにより異なります。このページの事例については「灯油節約のツボ」「おうちで省エネ!」(北海道経済産業局発行)を参考にしています。